国境の島 対馬に生きる

イノシシ絶滅を成し遂げた 郡奉行陶山訥庵に学ぶ

上原正行【著】





陶山訥庵肖像画（修善寺蔵）



定価 2,750 円（本体 2,500 円＋税）　四六判／並製／ 324 ページ

「生類憐みの令」の時代に、対馬で8万頭の猪・鹿を絶滅させた郡奉行陶山訥庵。郷土の三聖人のひとり訥庵を深く敬愛する著者が、訥庵の計画や行動に学び、対馬のこれからを考える。

【目次より】全島民の心を一つにして百年の計をどのようにつくるのか／みんなは一人のために、一人はみんなのために／無数の問題を無限の可能性に変える／個より公、金より徳、競争より和／対馬の人間力／対馬の四つの目／対馬のパートナーシップ／対馬が繁栄していく要因／対馬の野性的リーダー／交流・交際・交易の島／常識の革命を行った陶山訥庵／国境の島対馬における危機管理／イモ作りの第1号／陶山訥庵と雨森芳洲／対馬の成長と発展／生類憐みの令下の猪鹿退治／対馬の聖人賀島兵介／陶山鈍翁の業績　詩

上原正行（うえはら・まさゆき）
1945年、長崎県下県郡厳原町生まれ。県立対馬高等学校卒業後、1969年、八幡大学（現、九州国際大学）法経学部卒業。同年、上原商店入社。1972年、同代表者就任。1980年、株式会社ウエハラを設立し代表取締役に就任。会社経営のかたわら、厳原少年少女合唱団団長、朝鮮通信使シンポジウム・イン対馬実行委員長、対馬国際音楽祭実行委員長、陶山訥庵先生生誕350年記念祭実行委員会委員長、長崎県物産振興協会理事など対馬の教育、観光、経済界の要職を歴任。現在、国際ロータリー対馬ロータリー創立幹事、対馬観光物産協会厳原部会理事、対馬芳洲会理事、対馬情報化研究会会長、生き物文化誌学会会員。

編集工房レイヴン　〒631-0014　奈良市朝日町 2-5-5　TEL 0742-47-7766

返品条件付き注文扱い

ご注文は JRC へ FAX：03-3294-2177

TEL：03-5283-2230
JRC経由ですべての取次への出荷が可能です。
返品は長期に承ります。

番線印	ご注文数　冊	発行：編集工房レイヴン　TEL 0742-47-7766
	ご担当　様	**国境の島対馬に生きる** イノシシ絶滅を成し遂げた郡奉行陶山訥庵に学ぶ 上原正行 著　四六判並製　324 ページ　本体 2,500 円＋税 ISBN978-4-9914963-1-8　C0036 ＊ 2026 年 11 月中旬刊行予定